

平成27年度 第4回座間市総合戦略推進懇話会 会議録

日 時 平成27年12月21日（月）14時～

場 所 座間市役所5階 5-1会議室

出席者 市長（委員長）、企画財政部長（副委員長）、伊賀上委員、伊田委員、稲垣委員、今福委員、鍛冶委員、川崎委員、川島委員、京免委員、黒田委員、黒部委員、鈴木委員、高橋委員、滝委員、星野委員、堀川委員、村山委員

事務局 小林企画財政部次長、山本企画政策課長、安藤企画政策係長、山本主事、古場主事、小西主事

傍聴者 1名

公開可否 公開 一部公開 非公開

議題

- ・「座間市総合戦略（案）」「座間市人口ビジョン（案）」に係るパブリックコメントの実施結果について
- ・座間市総合戦略（最終案）及び座間市人口ビジョン（最終案）について
- ・質疑応答

資料

- ・資料1：「座間市総合戦略（案）」「座間市人口ビジョン（案）」に係るパブリックコメントの実施結果について
- ・資料2：座間市総合戦略（最終案）
- ・資料3：座間市人口ビジョン（最終案）
- ・参考資料：「座間市総合戦略」の策定に係るKPIの設定について

《 開会 》

（委員長）

原則公開となっているため、傍聴を認めることでよろしいか。

(委員)

《異議なしの声》

(委員長)

傍聴が許可されたので、1名の傍聴者の入場をお願いします。

(事務局)

21名中18名の委員の参加である。定足数を満たしているので、成立していることを報告する。議事録については、原則公開となる。事前に各委員のみなさんに送付するため確認をお願いしたい。

資料については、あらかじめ送付しているが、その後、修正が生じた部分について当日資料として用意した。以降の進行は委員長をお願いしたい。

(委員長)

今回が最終である。座間市総合戦略、座間市人口ビジョンの最終案について御議論いただきたい。

(委員)

総合戦略の差し替え資料について説明をお願いしたい。KPIの生きがいを感じている高齢者の割合が85.5%であり現状と目標数値が一緒であるが、間違いないのか。

(事務局)

担当課に妥当性を確認したが、これで間違いない。これを維持していくということである。

(委員)

平成27年度の地方創生交付金があるがそれを活用するのか。

また、KPIの数値については、今後、実績が公表されることから、トレンドを見ながら設定をしたほうが良いのではないかと。

(事務局)

地方創生の交付金の利用については、広域的な連携も含めて活用したい。KPIについては、きちんと設定していかなければならないので、次年度以降も成果を踏まえながら検討したい。

(委員)

具体的な施策が出てくると目に付くことがある。

13ページ、座間駅について、ホシノタニ団地やカフェ、家庭菜園とあるが、施策そのものは民間がやるのか市がやるのか。民間の場合はそれを支援するのか。区分が分からない。また、相武台前駅について、生産緑地での公園整備とあるが、これは出来るのか。

14ページ、コミュニティの形成とあるが、観光力と市民の郷土愛を育てるという意味なのかは分からない。観光協会は、商工会やJAとの連携、シティプロモーションとの関係もあると思うが、その担い手、関係する団体の情報発信力、PR、販売力を考えると、各団体の協力や連携を入れておく必要があるのではないかと。15ページの市民との協働によるシティプロモーションに入れるか、それとも別に入れるか、両方に入れるか検討した方が良いと思う。

「施策3 市民との協働によるシティプロモーションの強化、郷土愛の醸成」においては、市民との協働によるシティプロモーションがない。学ぶ機会の充実、郷土愛を育てるという意味合いだと思うので、タイトルを検討したほうがよいのではないかと。また、シティプロモーションでは、ロケーションサービス、組織体系の確立といったことを担う部署が必要ではないかと。検討されていると思うので、入れても良いのではないかと。

24ページ地域全体で支える子育て支援の充実とあるが、保育園の再整備が入っていないので入れるべきである。29～30ページ、災害防災の救助体制については、新しい消防庁舎を入れたほうが良いのではないかと。

32ページ、具体的施策の中に、ファシリティマネジメントに該当しないものが入っているのではないかと。

(事務局)

今いただいた御意見については、庁内検討委員会等で検討した結果があるので、担当課と調整して直すべきところは対応したい。

差し替え資料の訂正である。差し替え資料では、「生きがいを感じている高齢者の割合」の項目を記載しているが、これは間違いである。訂正は27ページの「介護を必要としない高齢者の割合」が、85.5%であり、包括支援システムが始まるので、それを維持するというところで、目標値も85.5%とする。修正をお願いしたい。

(委員)

施策について、県の立場で話をしたい。改善の取り組みの記載例があるが、ロボット特区の活用について、基本目標2に入ると思っていたが記述がないので検討の経過について教えてほしい。

また、パブコメについてはどのように返しをするのか。

(事務局)

ロボット特区については、担当課が対応しないということで入れていない。

パブコメについては市のホームページで公表している。反映させてもらうことはないという回答である。

(委員)

座間市は国家戦略特区に入っており、また座間市の物づくりはレベルが高いことから、特区制度は活用すべきである。

パブコメについて、施策の数値目標に係る意見に対し、「KPIはアウトプットではなく、アウトカムで設定している」という市の考えはその通りである。なお、パブコメで寄せられた数値目標に係る趣旨は、「偏りが見られる市民アンケートだけではないのではないか」ということなので、アウトプットにも少し触れておく必要はあるのではないかと。というのも総合戦略で設定した数値目標は総合計画を参考にしているが、総合計画でもアウトプットとアウトカムが両方載っているからだ。

(事務局)

ロボット特区の状況についてである。相模原市で地域連携によってロボット特区をやるかという話を最近聞いた。交付金と組み合わせることができれば検討したい。

パブコメについては、そのような観点を持って記述に望みたい。

(委員長)

いろいろなご意見を頂いた。短期間のうちに地方創生をしなければならず、総合計画との見直しを踏まえながら検討しなければならない。調整のうえで記述について検討したい。

今回が最後の懇話会であるが、今度は総合戦略の進捗管理についてもお力沿いをお願いしたい。本日いただいた意見を踏まえ、年度内、2～3月中に策定できればと思う。

その後、皆さんに報告をしたい。

《閉会》